



IV. めざす姿

5年先、さらには10年・15年先の神戸においても、市民一人ひとりが**自ら及び、家族の生活自立・維持向上に努めるとともに**、より多くの市民が、**自らの知識・知恵・技術**を活かし、「**人とつながり支え合って暮らす**」という気持ちを持ち、**率先して市民福祉の向上**に取り組んでいる姿をめざします。

市民・事業者・行政が協働して、日ごろから地域での意見交換を活発にし、それぞれの**地域の実情**に合った**きめ細かな福祉**を推進することを可能とし、その結果、市民の生活の安心につながり、市民が将来に明るい**期待**を持てる地域社会が構築され、市民・事業者・行政の**相互の福祉力**が高まっていくことをめざします。